

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 2月 5日

事業所名 はる 保護者等数(児童数) 19名回収数 12名割合 63.2%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12					
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	12				多職種の職員さんがおり、多方面から評価して頂けます	ご意見ありがとうございます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	12					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	12				整理整頓されており、過ごしやすいように環境整備されています	ありがとうございます。今後も子ども達が活動しやすい空間を作り、環境調整、整理整頓に努めます。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>児童発達支援計画*2</u> が作成されているか	12				個々に合わせた支援を計画し、提供されています	ご意見ありがとうございます。支援内容について、何か気になることがあればお気軽にお問合せ下さい。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	11	1				
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	11			1		
	8 <u>活動プログラム*3</u> が固定化しないよう工夫されているか	12					
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	3	3	2		土曜日に一般の方が参加できるレクリエーション等のご案内もしております。ぜひご参加下さい。
保護者への説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12				とても分かりやすく丁寧に説明されています	
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	12					
	12 保護者に対して家族支援プログラム(<u>ペアレント・トレーニング*4</u> 等)が行われているか	11			1	指導はいいが保護者も発達障害なので、その配慮がないと思う。子供や先生がガヤガヤ話している中で話しかけられても話が入ってこないし、忘れてしまうので文書などで残してほしいです	ご意見ありがとうございます。配慮が足りず申し訳ありません。LINE等でもご相談頂けるとお返事させていただきます。お気軽にご相談下さい。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	12				仕事をしているので、連絡帳が無いことは正直助かっているのですが、一方で毎回の状況把握がわかりにくいかもしれません	今後システムの導入により活動報告実施予定です。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12				12.の意見と同様	
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	2		5	仕事の関係で参加したことがないので内容はわからないが実施のお知らせは届いている	今後も定期的に開催していきます。

	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	11	1		無理めな提案にも応対され、検討して下さる	ありがとうございます。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11			12.の意見と同様	
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	10	1		LINEやInstagramで情報を発信してくれるのでとても分かりやすく、連絡もつきやすい	Instagramでは、日頃の勉強した内容を投稿しています。お言葉が励みになります。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	10	1		1	
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	11			1	定期的を実施しております。また開催するにはご連絡致します。又マニュアルを設置しておりますので、ご確認頂けたらと思います。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10			2	
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	11	1		今日は〇〇したよ～と楽しそうに話をしてくれます	
	23	事業所の支援に満足しているか	11	1		・支援時間がもう少し長いとまだ遊びたいと言わないのではと思っています。 ・多方面からアセスメントしていただいて、視野が広がります。個々に合わせて活動を重ねて、子どもの様子がプラスに変わってきたように感じます。 ・子どもが楽しく利用させていただいています。楽しく利用して成長が分かるのでありがたいです。今後もよろしく願います。 ・療育事業所について、子どもを通して知ることができ、我が子ですが、他のお子さんに対しても視野が広がりました。もっと多くの方に知ってもらいと救われる方は多いと感じています。私ももっと知っていきたいですし、広めていきたいなと思っています。	たくさんのご意見ありがとうございます。支援時間の延長は現状困難ですが、支援に満足して頂けるよう努めて参ります。いつも当事業所のご理解とご協力を頂きありがとうございます。スタッフ一同、定期的な研修や情報共有等を通して、お子様の支援や保護者の皆様の役に立てるよう努めていきます。何かあればいつでもご相談・お問合せ下さい。

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。